



吉田病院の理念

- 医療の主人公は患者さま、生活者のみなさまです。
わたしたちは、
- 一. みなさまにわかりやすい説明と必要な情報を提供し、同意に基づく医療を進めます。
 - 一. みなさまの人格、プライバシーを尊重します。
 - 一. みなさまにまごころをこめて、親切に接します。
 - 一. みなさまに必要な医療を地域と連携して提供します。
 - 一. みなさまにより良い医療を提供できるよう、自らを磨きます。
 - 一. みなさまの健康増進のために、全力を尽くします。

吉田病院ガイド

日本人間ドック学会特集

人間ドック学会に出席して 吉田病院 副院長 長谷部 千登美

2008年9月11日・12日の2日間、徳島で開催された第49回日本人間ドック学会に、当院スタッフ総勢13名で、参加してきました。2年後の2010年には吉田威理事長が学会長となって、旭川でこの全国学会が開催される予定であり、今回はその準備にむけての勉強もかねて、多くのスタッフが出向くことになりました。

この時期の徳島はまだ夏の気候でしたが、会場は立派なコンベンションセンターで大変快適でした。学会プログラムは、会長講演・教育講演などの企画が11種類と、ランチョンセミナー10種、それから一般公開講座が行われ、一般演題はすべて口演でテーマごとに6会場に分かれて発表されていました。

当院からの発表は、横田先生・武田先生・南さん・大橋さん・立石さんの5題でした。発表はいずれも綿密に準備され練習を重ねた内容で、会場で活発な議論もなされるなど、発表の成果も十分にあったと感じました。人間ドック・検診いずれも当院の症例数は群を抜いており、今後も各種のテーマに沿った研究を重ね、機会を捉えて発表していく姿勢が重要ではないかと思われました。

発表のないスタッフは、2年後の旭川での学会に備えて、会場の運営状態や参加者の動きなどにつき、詳細に見学してきました。自分たちの手でこの全国学会を運営しなければいけないと思うと、本当にできるのかというちょっとした不安と、大きな仕事に向かう確かな手ごたえを実感してきました。

学会の1日目に行われた総会のなかで、次回・次々回のアナウンスがありました。奈良理事長先生が慶友会のことを好意的に紹介してくださり、そして、2010年の学会長として、理事長が演壇に上がってご挨拶をされました。慶友会が全国的に期待され、活躍のチャンスをいただけたということですから、その期待を裏切らないような素晴らしい学会を開催できるよう、参加者皆で決意を新たにしてきました。

2年後にむけて、これからコツコツと準備を始めます。職員を初め多くの方々にご協力をお願いすることになると思いますが、宜しくお願いします。皆の力で、当地旭川での立派な学会を作り上げましょう。



第49回 人間ドック学会 学術大会報告

2008年9月11日(木)・12日(金)の2日間、徳島市のアスティとくしまで開催された《第49回 日本人間ドック学会 学術大会》は、「厳しい情勢下の人間ドック ～受診者・医療者・事業者がともに満足する人間ドックを目指して～」というテーマの下、特別講演、教育講演、シンポジウム、及び一般公開講座といったメインプログラムに加え、各分野から数多くの一般演題が発表されました。

今号では当院から参加した一般演題発表者5名の、学会参加の感想や演題についてのコメントを紹介します。

「生活習慣病対策としての人間ドック事業の有用性の検証

－3年連続受診者における各パラメーターの推移から－ 吉田病院 外来部長 武田 寛樹

本学会には当院から総勢10名が参加し、5題の演題発表をしました。数年前まで、私一人が出席して演題発表をしていた頃を思うと隔世の感があります。これは当院の医療の質が上がり、予防医学へもしっかりと力を注いでいる証であると思います。さて、総会で報告された2007年度の人間ドック統計によると初めて『異常ナシ』の人の割合が昨年を上回ったとの事でした。

私の発表結果とあわせて、予防医学としての人間ドック事業のひとつの成果であると考え、嬉しくまた一層の責任を感じました。



「人間ドックで発見されたヘリコバクター除菌後胃癌について」 健康相談センター 所長 横田 欽一



ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）は小児の胃に感染する細菌で、慢性胃炎を起こします。日本人の半数は感染者です。近年、胃癌はピロリ菌感染者に発生し、非感染者には発生しないことが分かってきました。一方、成人になってからピロリ菌を駆除しても、胃癌の発生は完全にはなくなりません。今回、当院ドックでピロリ菌除菌後5年以上たった2例の早期胃癌を経験しました。ピロリ菌を除菌しても、内視鏡による年1回の胃の検診は必要です。

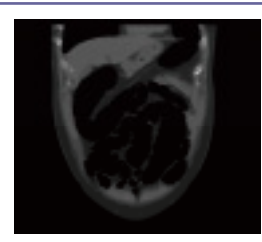
「MDCTを用いた大腸検査の有用性と問題点について」 吉田病院 放射線課 課長 南 祐一



大腸の3D画像

仮想内視鏡画像

MPR画像



今回、放射線課では大腸3DCTについて発表させていただきました。大腸3DCTは当院が2005年に16列マルチスライスCTを導入してから、約100人以上の患者様に実施してきました。

その中で見つかった様々な病気の説明や検査するためにどういう工夫をしているかを発表し、また他の病院でどんな方法で行っているかを学ぶことができ、自分にとって大変有意義な学会となりました。

今後、今回のドック学会から学んできたことを患者様に還元していきたいと思います。



「人間ドックにおける喫煙率の推移について」 健康相談センター 人間ドック課 係長 大橋 千尋

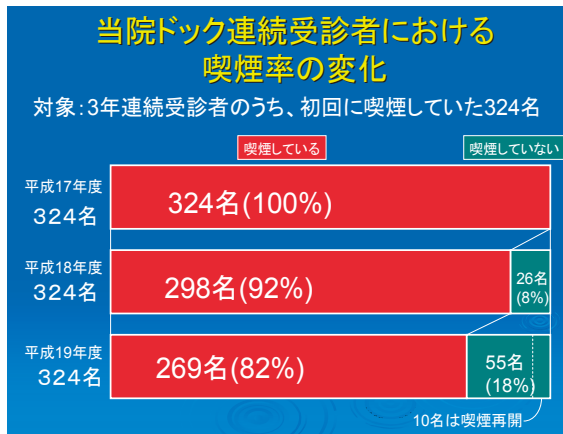
「喫煙」が疾病への危険因子と報告されている中、TASP O導入や特定健診・特定保健指導のリスク項目になるなど「禁煙推奨」が取り上げられています。そこで、当院人間ドックにおける「禁煙推奨」の効果について検証しました。

平成17・18・19年の3年連続受診者の禁煙率はわずかなものでした。そこで、禁煙指導を受けた受診者の動向を見てみると右のグラフのように最終的には18%の受診者が禁煙に成功していることから、まだまだ低い数値ですが禁煙指導は意義があると考えられました。今後はさらに禁煙アンケート



の実施、禁煙外来の紹介、禁煙指導の継続・強化をして禁煙率上昇を目指して努力していきたいと思えます。

開催地徳島は北海道では経験したことがない暑さでした。今回の人間ドック学会では前回より「喫煙」に関する演題が多いことに驚きましたが、禁煙指導の第一人者であるおふたりの先生のお話を聞くことができました。その中でも特に『喫煙は病気』という言葉に感銘を受けました。今後の自分自身の知識を広めるとともに当院での禁煙指導の参考にしていこうと思えました。



「メタボリックシンドロームの改善に繋がる保健指導の検討」 健康サポート室 立石 久美子

昨年度、特定保健指導を実施し、その結果25.5%のメタボリックシンドロームの改善が得られました。そこで、保健指導前後で性、年齢、嗜好、腹囲、BMI、血圧、HbA1c、中性脂肪、HDLコレステロール、総支援ポイント、行動変容ステージ、食事改善項目、運動改善項目について、統計学的に比較しました。

MS非改善群と改善群を比較した結果、保健指導上の差異は見出すことができませんでした。行動記録表を用いた保健指導では、腹囲・BMIの値が基準値に近いほど、目標値に達しやすいため行動意欲の改善に繋がりがやすいと考えられます。保健指導はより早い段階で介入したほうが効果的だと考えます。



えいよう展

見て さわって 食べるのお知らせ

管理栄養士と一緒に「食と健康」について考えてみませんか？

日程：平成20年11月25日(火)～27日(木)

時間：午前9時～午後1時

場所：吉田病院1階ロビー

お問合わせ先

* 吉田病院栄養課

(代表) 0166-25-1115

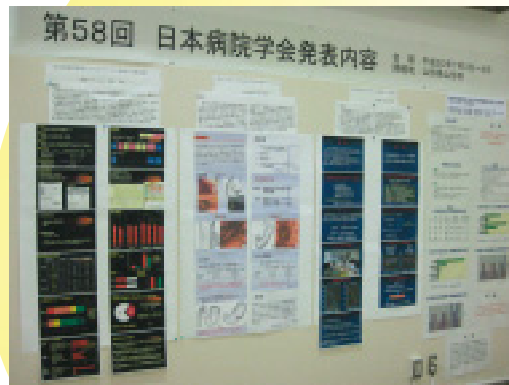
[内線2217]

* 健康サポート室

(直通) 0166-25-9587

手作りお菓子の試食やおみやげもご用意しています☆
皆様のご来場を心よりお待ちしております

現在当院1階ロビーにて、今号で紹介した《第49回 人間ドック学会 学術大会》と合わせて、今年7月に山形で開催された《第58回 日本病院学会》で発表された全演題内容を掲示しております。



写真やグラフなども多く掲載し、発表者からの簡単な解説付きですので、当院にお越しの際にはぜひご覧下さい！！

外来診療担当医師シフト表

		月	火	水	木	金	土
午 前	内科 その他	武田寛樹 (循環器・内科)		武田寛樹 (循環器・内科)	武田寛樹 (循環器・内科)		(武田寛樹) (馬場勝義) (横田欽一) (上田修)
		平井克幸 (血液・内科)	馬場勝義 (一般内科)	平井克幸 (血液・内科)	馬場勝義 (一般内科)	平井克幸 (血液・内科)	
			横田欽一 (消化器・内科)	横田欽一 (消化器・内科)		横田欽一 (消化器・内科)	
		鈴木まゆみ (呼吸器・内科・漢方)	鈴木まゆみ (呼吸器・内科・漢方)	鈴木まゆみ (呼吸器・内科・漢方)		鈴木まゆみ (呼吸器・内科・漢方)	
		上田修 (一般内科)	上田修 (一般内科)	上田修 (一般内科)	上田修 (一般内科)	上田修 (一般内科)	
			【呼吸器】 大崎能伸(旭医大)		【漢方】 村主明彦予約制	【呼吸器】 豊嶋恵理(旭医大) 【循環器】旭医大	
	外科	工藤浩市	工藤浩市	工藤浩市	工藤浩市	工藤浩市	(工藤浩市)
	整形外科	井上謙一	塩野雄太(慶心大)	井上謙一	井上謙一	井上謙一	(井上謙一)
	糖尿病・ 生活習慣病 センター	岩島保法	岩島保法	岩島保法	岩島保法	岩島保法	(岩島保法) (岡田瑞穂)
		岡田瑞穂	岡田瑞穂	岡田瑞穂	岡田瑞穂	岡田瑞穂	
肝臓病センター	長谷部千登美	後藤賢一郎	長谷部千登美	後藤賢一郎	長谷部千登美	(後藤賢一郎) (長谷部千登美) (大竹孝明(旭医大))	
	後藤賢一郎	紀野修一(旭医大)		長谷部千登美	後藤賢一郎		
午 後	内科(前半)	横田欽一	岡田瑞穂	鈴木まゆみ	岩島保法	武田寛樹	
	内科(後半)	上田修 (石黒俊哉)	鈴木まゆみ	上田修	鈴木まゆみ	上田修 (鈴木まゆみ)	
	その他		【整形外科】 ★塩野雄太 慶心義塾大学整形外科		【漢方】 ★村主明彦予約制 北里研究所 東洋医学総合研究所		

特殊外来等のご案内

- 👁️眼科 毎週木曜日(午前)：旭医大眼科派遣医師
- 👩婦人科 毎週木曜日(午前)：横浜 祐子(旭医大)
- 👤甲状腺 毎月第四土曜日：島袋 嘉修(島袋内科医院)

- ※各医師の都合により診察日・時間等の変更がある場合がございますのでご了承下さい(受診の際は事前にお問い合わせ下さい)
- ※土曜日の診察医師は交代制となっております
- ※午後内科外来の時間は、前半13:30~15:30
後半15:30~18:00です
- ※出張医・派遣医は青文字で記載しております
- ※★印の塩野医師・村主医師の診察は16時までとなります
- ※上記のシフト表は平成20年11月1日現在のものです



医療法人慶友会
吉田病院

内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・外科・整形外科
 歯科・口腔外科・リハビリテーション科・放射線科・眼科
 月・木 8:30~19:00
 火・水・金 8:30~18:00
 土・日 8:30~13:00

旭川市四条西四丁目
 TEL (0166) 25-1115
<http://www.keiyukai-group.com>

